

# お元気ですか

# 南 恵子

## です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス [minami@jcp-shinagawa.com](mailto:minami@jcp-shinagawa.com)

## 大森駅水神口駐輪場を増設する条例に反対した 「大森駅前住宅まへの歩道に駐輪場 設置は困る」が居住者の多数の声

大森駅水神口自転車駐車場の増設問題は、「お元気ですかニュース1143号」でお知らせしましたが、今、駅前住宅のみなさんはじめ大きな反対の声が広がっています。区が事前に説明しなかったこと、通行上の問題、災害時の避難に支障が出るのではないかなどです。

165台もの自転車置き場をつくる計画の説明をするべきです

品川区が、歩道上に自転車駐輪場をつくる計画を明らかにしたのは、今年9月の議会の補正予算でした。ところが、駅前住宅のみなさんが知ったのは11月6日、建設業者が配布した工事のお知らせピラでした。住民のみなさんが「何で、住宅の前に自転車置き場？」「区からは何も聞いてない」「説明を聞きたい」と思うのは当然です。

区は事前に説明する必要がありと思いますが、それをしなくていいと思ったのであれば根本的に間違っています。

本来なら、区が計画をつくる段階から、区の考えを理解してもらえようと住民に意見を聞く努力と、計画に対して合意を得る努力をする必要があるはず。しかし、区はなにもやってこ

なかったのです。

説明会では質問にまともな答弁なし

区はこれまで説明会を3回開きましたが、3回目になつてようやく担当課長から「お詫びしたい」という発言がありました。

参加者の質問はたくさんありましたが、例えば、①放置禁止区域を指定して放置自転車がが増えていくというが、それはどこにいつているのか。

(答弁なし) ②区は説明会をしなければいけないと言ったが、住民が知ったのは工事のお知らせのピラだ。区は責任を感じないのか。(答弁なし)

③大森駅前住宅や榊日立の前につくると決める時に、水神公園につくるとすることを検討したが撤去費用かかるのですぐできず。放置自転車対策を何とかしないとけないことと、防災上を考えた総合的に考えた。

引き続き検討する。④JR利用者を使う駐輪場だから、JRに土地の提供など働きかけたのか。(答弁)働きかけはしている。など、他にも質問はありました。

住民のみなさんが指摘するように、何が何でも自転車駐輪場の設置ありきのようです。その背景には、費用をできるだけかけないで済ませたいという区の「事情」があるのではないのでしょうか。

### 公園内の噴水を撤去して駐輪場にと区が提案

3回目の説明会の途中で、区は「水神公園の中にある噴水を撤去してつくるよう検討している」という発言をしました。噴水を撤去してそこに駐輪場をつくるという考え方ももっていることがわかりました。

### 日本共産党品川区議団を代表して反対の立場から討論をします。

日本共産党品川区議団を代表して、第71号議案 品川区自転車等の放置防止および自転車等の駐輪場の整備に関する条例の一部を改正する条例に対して反対討論をします。

165台もの自転車駐輪場を、住んでいる大森駅前住宅の前面につくられる住民のみなさんは、①大森駅前住宅の敷地内に自転車が放置されるのではないかと、②夜間の騒音、駐輪場利用者と通行者がぶつかり合う危険性があるのではないかと、③災害時、非難する際の障害物になるのではないかと、④植栽を削り環境を壊すのは困る、など反対の声をあげています。しかも、このような問題のある計画を住民のみなさんが知ったのは、工事着工の直前の11月6日、建設業者が配布したビラによって初めて工事が行われることを知ったのです。大森駅前住宅の前面にある歩道上につくるというのですから、反対するのは当然です。駐輪場設置計画と工事着工しようとする区の進め方に大きな怒りが広がり、短期間に居住者の62%、965筆の署名を集めたと聞きます。また、「放置自転車対策は必要だと思うが、駐輪場建設工事は唐突であり、品川区の進め方について行政側の姿勢を問う」と主張しています。このような区民の声を区はしっかりと受け止めるべきです。区は説明会を開き、課長から「唐突な進め方についてお詫びをしたい」との表明がありましたが、その後、「建設は粛々と進める」という発言をして抗議の声が広がりました。

今回の問題の原因は、計画を決定する前に住民の理解と合意を得ようとしなかったことです。住民が納得していない計画を押し付けるのは止めるべきで、撤回こそするべきです。

私は、区が政策を推進する際、一番大事にしなければならないことは住民の理解と合意を得ることだと思います。地方自治体の主人公は住民です。上からの押し付けではなく、区民参加を位置づけ民主的な区政運営に努めるよう強く求め、反対討論を終わります。

生活・雇用・子どもだて

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523